

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

演 題: 神経細胞における遺伝子座核内配置と転写制御との関連

講 師: 滝沢 琢己 先生

群馬大学医学系研究科小児科学 准教授

日 時: 平成28年7月7日(木)17:30~19:30

場 所: M&D タワー9F 大学院講義室4

講義要旨:

遺伝子の発現制御には、転写因子の活性化に加えて、エピジェネティクスなどのクロマチン修飾が大きな役割を果たしている。近年、これに加えて遺伝子座の核内での空間配置も重要であることがわかってきている。我々はこれまで、アストロサイトおよびニューロンの分化成熟過程に焦点を当て、遺伝子発現と遺伝子座空間配置について検討して来た。アストロサイト分化過程でのchromosome conformation capture法によるアストロサイト特異的遺伝子と隣接して存在する遺伝子群の同定や、ニューロンの成熟過程における遺伝子座核内配置変化と遺伝子発現との関連などに関する我々の最近の研究成果について紹介したい。

【連絡先】神経機能形態学分野 寺田 純雄(内線 5149)